

【提案】不登校支援会議の開催を

三重県が発表した2024年度の不登校の調査結果によると、県内（公立の小・中・高校）の不登校の児童生徒数は計5,869人（前年度比278人増）で、過去最多となっています。

不登校の要因には、子どもの特性や家庭等に起因する要因と学校や地域などの環境に起因する要因がありますが、家庭・学校・地域社会の取り組みは、不登校の減少を促す保護因子（問題が起るリスクを減らす要素）と考えることができます。

そこでグレイゾーンの子どもの様々な理由で支援を必要とする子どものために、どの学校でも子ども一人ひとりに寄り添った、保護者と学校・専門機関・民間支援団体等をつなぐ支援会議を開催する取り組みを提案したいと思います。

その中で、特別支援教育に係る特性がある子どもに対する支援については、計画相談の中で、特別支援教育コーディネーターや各事業所支援員等が参加できる体制を、教育と福祉が連携してバックアップして整えることを要望いたします。

支援会議では、特性の理解や不登校に関する取り組みの手順を話し合い、関係者が共有することが大切です。その上で、保護者の支援に対する要望を聞き取り、会議録を保存し活用することで、切れ目のない支援が進み、不登校の子どもの支援に繋がると考えます。安心できる居場所を見つけ出すことができるように取り組みを進めていただきますようお願いいたします。

炊き込みご飯と豚汁を作りました

10月14日（月）炊き込みご飯と豚汁を「フリースペースかめっこ」で作りました。みんなで食べました。お焦げもおいしかったです。



スポーツデー（西野運動公園体育館）

10月15日（木）ふれあい教室のスポーツデーに参加させていただきました。

バスケットのシュートやバドミントンの練習、全員でのドッジボールなど、思いっきり汗を流しました。持ってきたお茶がなくなってしまう、帰りにお茶を買いました。



先生方からご寄付をいただきました

10月7日（水）、先生方の団体から、特定非営利活動法人亀っ子サポートに対して、ご寄付を昨年に続いていただきました。

団体が行っている子ども基金の対象団体として選んでいただいたということで、支部長谷口様から稲葉会長に目録の贈呈をしていただきました。

ご厚志は、フリースペースかめっこの設備更新や事業のために使わせていただきます。ありがとうございます。

